



News Release

2014年5月1日

2013年度ギャラクシー賞CM部門でメ〜テレ作品が入賞！

放送批評懇談会が行なっている「2013年度・第51回ギャラクシー賞 CM部門」で、メ〜テレ制作の防災CM「その時 尾鷲に奇跡を」が入賞しました。

1963年に創設されたギャラクシー賞は、放送文化に貢献した優秀な番組・個人・団体に贈られる国内有数の賞で、「テレビ」「ラジオ」「CM」「報道活動」の4部門で審査されます。CM部門に入賞したのは13作品で、この中から大賞1本、優秀賞2本、選奨10本が選ばれ、6月4日(水)の贈賞式で発表されます。

メ〜テレがギャラクシー賞のCM部門で入賞するのは、2010年度・第48回の企業CMシリーズ14本「テレビの前の人」が選奨に選ばれて以来3回目のことです。

「その時 尾鷲に奇跡を」は、昨年9月に「平成25年日本民間放送連盟賞CM部門」で優秀賞を獲得しており、同じ作品が権威ある2つのコンテストでダブル受賞するのは上記の「テレビの前の人」以来2回目のことです。

【防災CM／その時 尾鷲に奇跡を(120秒)】のねらい

三重県尾鷲市の小学校の中村佳栄先生は、南海トラフ巨大地震に備えて作った「てんでんこ」の歌を子どもたちと歌い、津波からの避難の大切さを訴えている。「つなみてんでんこ」は、三陸地方に伝わる避難の心得だ。岩手県釜石市では、この教えを守った小中学校の児童生徒の殆んどが助かった。歌詞には、「100回逃げて、100回来なくても101回目も必ず逃げて！」——釜石市の石碑に刻まれたこの言葉も盛り込まれている。子どもたちの元気な歌声と避難訓練の際の真剣な表情を通して、防災意識の向上につなげてもらいたい。

プロデューサー 五十嵐信裕

ディレクター 柴田正登志

カメラ 鈴木崇義 (東通)

取材 高木豪将

[*こちらをクリックすると、防災CM「その時 尾鷲に奇跡を」の動画をご覧いただけます。](#)

この件についてのお問合せ

メ〜テレ(名古屋テレビ放送)広報部 谷・浅沼 052-322-7108